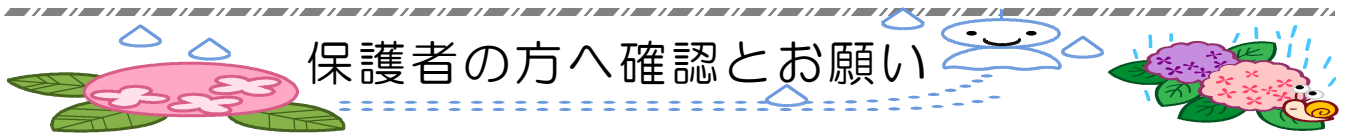
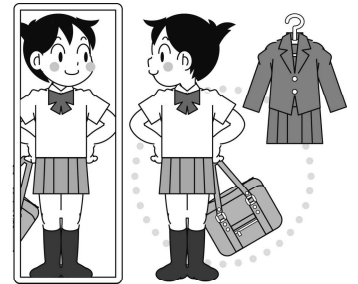


6月に入り「衣替え」がありました。暑い夏に向け、快適に過ごすための準備のひとつです。ただ、この時季は、やや肌寒く感じる日もあります。体調をくずさないように気をつけましょう。毎朝の検温や健康観察を自分でしっかり行うことで、自分の体調の変化が分かるようになります。新型コロナウイルス感染者数の増加が少し落ちつつありますが収束もせず、手洗いやマスク着用の生活はまだまだ続きそうです。今後も気を緩めず感染対策をしながら、体調管理、感染症予防に努めていきたいですね。

栃木県警戒度レベル2「感染リスクの高い行動を回避する生活実行」



保護者の方へ確認とお願い

保護者の皆様には、日頃より本校の学校保健活動や感染症予防のための取り組みに関しまして御理解と御協力をいただきありがとうございます。おかげさまで、生徒たちはみんな元気に登校し、学校が笑顔でいっぱいです。新型コロナウイルスと共存しながら、感染拡大をいかに防止するかを生徒たちと一緒に考えながら今後も生活していきたいと思っております。引き続き御協力をお願いします。

【健康観察】・・・毎朝の検温と健康観察

自分の体調を知る上で検温はとても大切です。検温とともに家族の健康状態の把握をお願いします。体調が悪い場合や熱っぽいときは無理して登校せず自宅で休養するようにしてください。必要に応じて検温表を提出していただきますので忘れずに記録させてください。

*本人および同居のご家族がPCR検査を受けた場合には、学校までお知らせください。

【マスク着用※熱中症予防が最優先です。体育や部活動時ははずして活動しています】

マスク着用が当たり前の光景になりました。汗で汚れたり、ヒモが切れてしまったりすることもありますので予備のマスクを持たせてください。

【早寝・早起き・朝ごはん】

感染予防対策の中で最も大事なものは、抵抗力を高めることです。規則正しい生活と栄養・休養が必要です。保護者の方の協力なしには確立されません。よろしくをお願いします。

【手洗い】

校内では、施設・設備の消毒と手指消毒をしています。自宅に感染症を持ち込まないためには、外出から戻ったら、流水と石けんでの手洗いを徹底させてください。

家庭の中での手洗いのタイミング

- ・ 外出から戻った後
- ・ 料理を作る前
- ・ 多くの人と触れると思われる場所を触った時
- ・ 食事の前
- ・ 咳、くしゃみ、鼻をかんだ後
- ・ 家族や動物の排泄物を処理した後
- ・ 症状のある人の看病やお世話をした後
- ・ 自分がトイレに入った後

【その他】

- ・ 水筒・ペットボトルを持たせてください。(熱中症の心配な季節になりました。)
- ・ 清潔なハンカチ、汗ふきタオルを持たせてください。
- ・ マスクの予備を持たせてください。(不衛生なマスク着用は避けましょう!)

with コロナ・口腔ケアで感染予防 



6月4日
↓
6月10日
**歯と口の
健康週間**

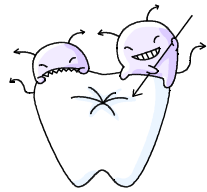


歯科検診結果



未処置歯の
あった生徒
1年 6人
2年 4人
3年 11人

治療しないと
いけない乳歯が
あった生徒
全校で8人



CO(要観察歯)
があった生徒
全校で25人

★歯垢と歯石の違いって??
歯垢とは・・・食後数時間で作られ、
むし歯の原因になります。歯みがきが大切で
す。



歯垢の付着
歯肉の異常が
あった生徒
全校で16人

歯石とは・・・歯垢が石灰化したもので、
歯周病を進行させます。 歯科医で除去してもらいましょう！



★歯科検診は、自分の歯の健康を知るチャンス

6/2に、学校歯科医の小松先生による歯科検診があり、全体的に歯の健康状態は良好、と言われました。むし歯はそのままにしても治りません。また「CO」は、「このままの歯の手入れの仕方では、むし歯になってしまう」ということです。「GO」は「このままの歯グキの手入れでは将来、歯肉炎になってしまう」という警告です。「CO」や「GO」と診断された場合は、ブラッシング(歯みがき)指導に加えて、生活習慣や食生活を見直すことで改善されます。「CO」や「GO」のみが該当する生徒に対しても歯科医への受診を勧めています。かかりつけの医師に相談し、適切な処置を受けるようにしてください。

学校で歯みがきをする際に気をつけたいこと

新型コロナウイルス感染症を予防するために



洗口場では十分な距離を保ち、
時間帯をずらすなどして密に
ならないようにする。



歯みがき中はしゃべらず、
上下の唇を結んだ状態で
みがく。

前歯の裏を
みがくときは、
片手で口を覆う。



飛沫が飛び散らない
ようにする工夫

うがいは少ない量の水で
行い、低い位置から
ゆっくり吐き出す。



※参考文献:日本学校歯科医学会「新型コロナウイルス感染予防のための給食後の歯みがきスタイル指導」